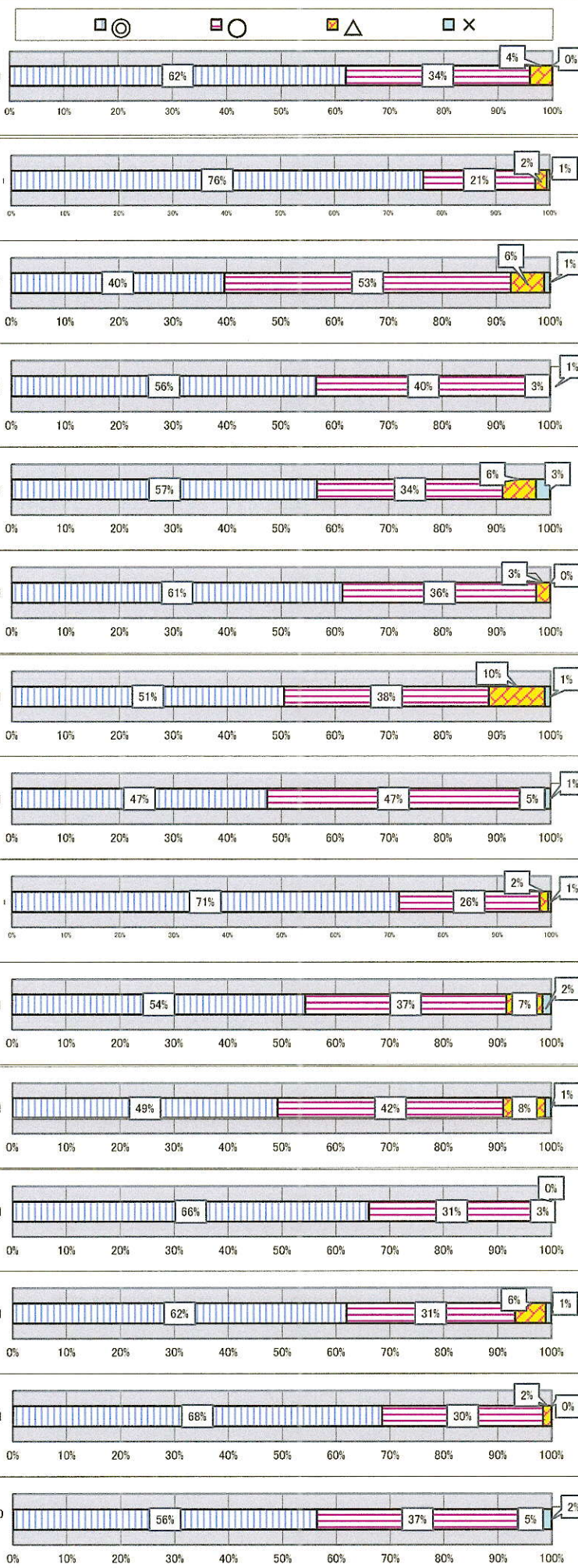


令和7年度 学校評価 児童アンケート集計表

◎:よくあてはまる ○:だいたいあてはまる △:あまりあてはまらない ×:まったくあてはまらない

番号	設問	◎	○	△	×
1	学校に行くのは楽しい。	62%	34%	4%	0%
2	みんなで何かをするのは楽しい。	76%	21%	2%	1%
3	自分の学級は、みんな仲がよく、まとまりがよい。	40%	53%	6%	1%
4	学校には、困ったときに相談できる先生がいる。	56%	40%	3%	1%
5	学校の先生は、私たちがよく見てほめてくれたり、よくないことについては注意してくれたりする。	57%	34%	6%	3%
6	授業は、よくわかる。	61%	36%	3%	0%
7	わからないときに、隣やグループの子に聞くことができる。	51%	38%	10%	1%
8	授業にすすんで取り組んでいる。	47%	47%	5%	1%
9	道徳の時間などで、命の大切さや思いやりの心を学んだ。	71%	26%	2%	1%
10	地域の方との勉強や活動は楽しい。	54%	37%	7%	2%
11	あいさつや返事ができている。	49%	42%	8%	1%
12	安全や健康に気をつけて学校生活を送っている。	66%	31%	3%	0%
13	地震、津波や火事などの災害が起きたとき、どうしたらよいかを知っている。	62%	31%	6%	1%
14	係や掃除、給食当番の仕事、委員会活動をしっかりやっている。	68%	30%	2%	0%
15	自分のよいところを大事にし、夢または目標を持っている。	56%	37%	5%	2%



令和7年度学校評価アンケート保護者用集計結果

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:よく分からない

番号	項目	R7	グラフ
1	子どもは、楽しく学校に通っている。	A 61% B 32% C 7% D 0% E 0%	
2	子どもは、話ができる友達・仲のよい友達がいると言っている。	A 61% B 33% C 6% D 0% E 0%	
3	学校には子どものことを相談できる先生がいる。	A 43% B 48% C 3% D 3% E 3%	
4	学校は、子どもをよく見てほめたり、よくない行動について指導したりして困っている問題に対応している。	A 40% B 48% C 8% D 0% E 4%	
5	学校は「わかる授業」「楽しい授業」づくりをめざし、支援している。	A 38% B 53% C 6% D 0% E 3%	
6	子どもは、主体的に学習に取り組むようになってきている。	A 23% B 51% C 19% D 5% E 2%	
7	子どもは、生命を大切にできる心や思いやりの心が育っている。	A 42% B 52% C 2% D 2% E 2%	
8	学校は、家庭や地域とかがわる学習を進めている。(図書ボラ、お手伝い、昔遊び、環チャレ、プログラミング教室、防災教室、三谷祭など)	A 53% B 41% C 2% D 2% E 2%	
9	学校と地域で『まちぐるみ』で子どもを育てていくことが大切であると思う。	A 54% B 39% C 0% D 5% E 2%	
10	子どもは、あいさつや基本的な生活ができるようになってきている。	A 38% B 53% C 8% D 1% E 0%	
11	学校通信「いきいき三谷小っ子」、学年・学級通信、保健だより、ホームページ等は、学校との連携に役立っている。	A 42% B 48% C 7% D 2% E 1%	
12	学校は、学校行事に参加しやすいようにしている。	A 41% B 45% C 7% D 3% E 4%	
13	学校は、子どもの安全・安心・健康な生活づくりに努めている。	A 44% B 50% C 3% D 2% E 1%	
14	学校は、地震(津波)や火事の対策について等、防災教育を進めている。	A 48% B 47% C 1% D 1% E 3%	
15	子どもは、自分の長所を大事にし、夢または目標を持っている。	A 21% B 56% C 16% D 2% E 5%	

令和7年度 児童アンケートの結果より

- Q1「学校に行くのは楽しい」では、「あてはまる」(◎)と答えた子が96%となっており、ほとんどの子が学校生活を楽しみにしていることがわかります。
- Q6「授業はよくわかる」で97%の子があてはまると答えています。また、Q8「授業にすすんで取り組んでいる」で94%、Q10「地域の方との勉強や活動は楽しい」で91%の子が、「あてはまる」と答えています。学習に前向きに取り組んでいる子が多いことがわかります。今年度も、地域を題材に地域に出かけたり、地域の方に協力していただいたりする地域に根差した学習を進めてきました。昨年度から取り組んでいる三谷東小との交流も、対面で行うだけでなくタブレットを活用することで、回数を増やして行いました。引き続き、地域のお力を借りながら、よりよい授業づくりをめざしていきます。
- 「あてはまらない」(△×)の割合がいちばん高かったのが、Q7「わからないときに、隣やグループの子に聞くことができる」で11%でした。Q6「授業はよくわかる」であてはまる子が97%なので、友達に聞く必要がない可能性もありますが、誰もがわかる授業をめざして学級全員で作り上げていく授業づくりや気軽に話しかけることができる雰囲気作りを心がけていきます。併せて、Q2「みんなで何かをするのは楽しい」、Q3「自分の学級は、みんな仲がよく、まとまりがよい」で「あてはまる」がより多くなるように、Q5「学校の先生は、私たちをよく見てほめてくれたり、よくないことについて注意してくれたりする」、Q15「自分のよいところを大事にし、夢または目標をもっている」の「あてはまらない」の割合(9%、7%)が減るように、日々の生活や行事、道徳の授業など学校での教育活動全体を通して、集団として、個人として心を育てていきます。

今後も、子どもたちが安全で安心して過ごせる学校をめざし、教職員一同精一杯努力してまいります。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

〈文責 校務〉

令和7年度 保護者アンケートの結果より

- <先生と友達との関係> Q1「楽しく学校通っている」は、「あてはまる」(AB)が、93%、Q2「話ができる友達・仲のよい友達がいる」は、93%となっており、子どもたちが学校での様子をご家庭で話し、保護者の方の伝わっていることがわかります。今後も子どもたちが生き生きと学校生活を送ることができるように、一人一人にあった丁寧な声かけや支援を心がけ、子どもたちや家庭との繋がりを強めていきます。
- <学 習> 校外学習に出かける学年が多く、実際に外に出て本物を見たり、専門の方から話を聞いたりしたことも、「わかる」「楽しい」授業につながったと思います。ただ、Q6「主体的に学習に取り組む」は、「あてはまらない」(CD)が24%でした。今後は、そこで感じたこと・知りたいことに向かって、自ら学びに向かうことができるように支援を講じていきます。普段の教科指導においても基礎基本の定着をめざし、学びの土台づくりを大切にしていきます。
- <地域・保護者> 今年度も「三谷を育む会のボランティア」の方々やスクールサポートスタッフに教育支援を依頼し、補助に来ていただいています。Q9「学校と地域『まちぐるみ』で子どもを育てていくことが大切である」は、「あてはまる」が93%と保護者の方にも意識を高くもっていただいていることに感謝です。Q10「あいさつ・基本的生活ができるようになっている」は、91%となっており、児童会による「朝のあいさつ運動」で元氣よくあいさつをすることや時間を意識して行動するようになった子が増えています。今後も保護者の方とともに地域を愛し、地域に愛される子どもたちを育てていきたいと考えています。また、通信などを通して子どもたちの様子を発信していきます。
- <安全と健康> Q14「防災教育を進めている」は、95%でした。これは、今年度6年生が総合的な学習の時間で「防災」について学習したことを下級生や家族、地域の方に広める活動を周知していただけたと思っています。今後も避難訓練や引き渡し訓練などを通して、子どもたちの防災に対する意識を高めていきたいと思っています。
- <未来へ> Q15「自分の長所を大切にし、夢または目標を持っている」は、「あてはまる」が78%と全項目のなかで一番低い結果となりました。自己肯定感を上げ、自分の将来や目標に向き合う、または考える機会をもつことができるように、道徳の授業や特別活動などを充実させ、ご家庭でも話題にできるきっかけになればと思います。

今後も、学校、保護者、地域の連携を大切にしながら子どもたちを育てていきます。

〈文責 教頭〉

＜保護者からのご意見を受けて＞

今年度は、学校運営協議会で検討し、三谷中学区3校（三谷中・三谷小・三谷東小）で質問項目を精選しました。児童15設問、保護者16設問とし、うち10の設問については、児童のとらえと保護者の捉えが対比できるよう、内容について考慮してあります。そして、それぞれの設問に対して児童用は「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」「あまり当てはまらない」「全くあてはまらない」のいずれかで回答をしました。保護者は、さらに「わからない」も加えて回答をお願いしました。

本年度も、様々なご意見をありがとうございました。アンケートを見させていただくと、子どもたちの思い、保護者の思いが伝わってきます。「いつも子どもたちに寄り添って頂いてありがとうございます」「子ども達は学校が好きだと言っています」など、うれしいお言葉を届き、とても励みになります。皆様からいただいたご意見を真摯に受けとめ、これからの教育活動に生かしていきたいと思えます。『三谷小に子どもたちを通わせて良かった』『三谷小が大好き』そんなふうに、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様から信頼される三谷小学校をめざしていきます。

以下、主なご意見について、学校の考えを示します。

【学校行事について】

ここ数年、行事の内容精選、実施の有無・方法について、検討をしています。ただ、年々児童数の減少に伴い、実施が難しなり、縮小・中止の方向にあります。また、子どもたちの安全面や学力をつけるための授業時間の確保等、考慮しています。今後も子どもたちにとってよりよい形で実施できるように努めていきます。

【三谷祭にかかわること】

子どもたちにとって地域のことを知る機会は、大切だと考えています。毎年、全学年三谷祭の絵を描いてきましたが、来年度からは、三谷東小と合わせ、2・4・6年生が取り組む予定でいます。地域の方々とのふれ合いも大切に活動を続けていければと思っていますので、ご協力いただけると幸いです。

【授業参観について】

授業参観については、限られた回数しかありませんが、普段の授業の参観は、いつ来ていただいてもよいと思っています。ご都合がつくようでしたら、ぜひ電話やコドモンで連絡をしてください。当日、職員室に声をかけていただき、入口の名札を付け、参観をしていただければと思います。

先日、コドモンで令和8年度年間行事予定を配信しました。12月3日、2月18日が授業参観となっていますが、各学年、両日のどちらかで、学習の成果を発表する場を設定する予定です。時期や形は、変わりますが、今年度まで行ってきた学習発表会の代わりになります。ご理解の程、よろしく申し上げます。